

## 目標達成計画

作成日: 平成 26 年 1 月 6 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4(3)	運営推進会議は25年に入り2ヶ月に1回行なうように実地していますが、御家族様の参加人数は減少気味、地域包括の方の参加も、お忙しい中での時間を費やす場としては申し訳ないように感じています。2ヶ月に1回と言う事で、内容が薄くならない様な、計画が必要です。	決まりとして、社内からも2ヶ月に一回といわれていますので、何が何でも開催しなければ…と言う気持ちが先立ってしまっています。会議の内容が薄くならないよう、今後も報告の充実と皆様の意見の反映を行う。	毎回、百聞は一見にせず御利用者様の日常生活をDVDに作成し、観て頂いています。これには作成時間が掛かる為、今後は職員の負担も考慮し毎回行なう事はせず、隔月で作成するように考えています。毎月の日常報告(ヒヤリ・事故含む)と、重複した内容になると思いますが、身体状況報告も必ず行うように日々の生活への観察を怠りません。	1ヶ月
2	35(13)	災害時の停電時にはランタンを用意してあるが、食料温めるなどのコンロ等はガスボンベの保存の危険が高い為行っていない。近隣との合同訓練は課題です。	災害時の備品貯蓄は更なる品揃えをする。近隣合同の避難訓練をどう理解していただけるのか？施設全体で考える。	災害時の長期停電時には今も用意してあるランタンの、数を増やす。調理用は固形燃料を用意する。防火管理者・センター長と相談をして近隣合同避難訓練の実施を考える。備品購入は即日行います。	3ヶ月
3	49(18)	外出は殆どの方が車椅子になる為、全員では困難です。それでも月1回の外出レクは実施していました。個別では朝の散歩に行かれる方は毎日行くようにしています。他、テラスでの外気浴を行っています。が、毎日全員の方への外出は課題です。	毎月一回の外出レクの実施は今後も継続。朝の散歩は出来る限り個別で行う。他、テラスや庭での外気浴の実践を行うようにする。	朝の散歩は継続して行う。月一回の外出レクも担当者が計画書を作成して継続する。テラスや庭での外気浴も今後頻繁に行なう。	1ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。